



## 『生涯学習』のこれまでとこれから

### ～生涯学習大学の30年間の歴史を概観する～ その1

「賢者は歴史に学び、愚者は経験に学ぶ」と語ったのはドイツの鉄血宰相と呼ばれたビスマルクでした。私たちは自分が辿ってきた人生体験を通じて、物事を判断するものさしを持ちがちですが、諸先輩の数多くの成功や失敗が、今の姿を形作っていることを忘れてはならないと感じます。これまでの『生涯学習』の歩みを振り返り、皆さんと一緒にこれからの生涯学習大学の歩むべき道を考えてみたいと思います。

最初に、生涯学習(教育)のこれまでの歴史を大まかに遡ってみましょう。

『生涯学習』の必要性が説かれた最初の公式の場合は、1965年(昭和40年)のユネスコの成人教育推進国際委員会でフランス人のポール・ラングラン氏が提出した「統合された教育」という提言だそうです。その中で掲げられた目標には、①学校だけで終わるのではなく、人の誕生から死に至るまでの一生を通じて教育(学習)の機会を提供すること②人間の総合的な発達を目指すために、様々な教育を調和させ、統合していくこと③学びを円滑に進めるために、就労機会の調整や休暇取得などにも踏み込んでいくことなど、それまでの学校教育重視で完結していた社会の常識を超えた新しい理念が提示されていました。

その考え方が、昭和40年代後半には日本にも紹介されます。時あたかも日本経済は安定成長期、右肩上がりの時代背景の下、中曽根康弘内閣の時に設置された臨時教育審議会の議論を経て、日本流にアレンジされ、学習者重視の『生涯学習』が生まれたのです。生涯学習への急激な変化は、昭和から平成への時代の転換期に重なり、従来型のオシエソダテルの「教育」から、学びを通じてトモニソダツの「共育」への転換が生まれたのです。私たちの生涯学習大学はそんな時代の変化の渦中で産声を上げたのでした。

昭和から平成へ変わった頃のことを思い出してみてください。日本は右肩上がりの経済発展の途上、新居浜市にも新しい公共施設が沢山できました。ウイメンズプラザ、ふれあいプラザ、別子銅山記念図書館などが平成初期に競うようにでき、生涯学習センター、高齢者生きがい創造学園も生まれ、生涯学習社会の実現に取り組む基盤が整備されたのです。しかし同時に、それぞれが自分の建物を持つことによって自前主義に陥り、つながる機会を求めることなしに、本来の生涯学習の理念である「統合された」という考え方とは相寄れない、個別分散型の学習機会を提供する原型を作ってしまったのがこの時期だったという気がしています。

(次号に続く)

生涯学習の至言①江戸時代の儒学者 佐藤 一斎の言葉(言志四録より)  
少にして学べば壮にして為すこと有り、

壮にして学べば老いて衰えず、老いて学べば死して朽ちず



## わらしべ文庫



『わらしべ文庫』がスタートしました！

生涯学習センターのロビーに新しいコーナーが出来上がりました。今年度の講座「新・読書のすゝめ」の講師である“いよ本プロジェクト”代表 岡田 有利子さんの取組みに賛同し、本との出会いを通じて新しい世界を発見するチャレンジです。もし気に入った本があれば気軽にお持ち帰り下さい。そして、もしあ

なたの家に眠っている本があれば、『わらしべ文庫』の仲間に加えてあげて下さい。民話のわらしべ長者のように、一冊の本が、将来大きな成果につながることを期待して、これからもサポートしていきます。

### ★スタッフさん★ (マナビスト)

### ♪自己紹介♪



いつも生涯学習大学での学びをサポートしてくださっているマナビストの皆様をご紹介します♪

#### ★林 義夫

皆様と共に集い学ぶことの愉しさを、多様な講座で実感してみたいと思っています。今年後半は新型コロナを忘れて、日々の講座で共に活動できることを期待しています。

#### ★高橋 信正

昨年からのコロナの影響で今年は2年ぶりに講座のお手伝いをします。「謎多き本能寺の変と戦国四国物語」と「ヨーヨーお手玉ダンス」です。コロナ対策をして講座を楽しみたいと思います。よろしくお願いします。

#### ★和田 哲

生涯現役で生きがいのある生活を過ごしていただくために、受講生の皆様の学習へのきっかけとなりますようお手伝いをさせていただき、多くの出会いを楽しみに共に学び、少しでもお役に立てればと思っています。よろしくお願いいたします。

#### ★近田 浩

今年で16年目、担当はヨーヨーお手玉です。生涯学習大学を通じて友人も出来、学んだことを地域へ少しは還元できました。受講生の皆さんが楽しい学びの場となるように頑張ります。よろしくお願いいたします。

次号に続く・・・

## 「生涯学習大学と私」

私の生涯学習  
No.9



### ◆◆まなびすと 永易美香子◆◆

今から15年ほど前のことです。当時学習センターに勤めていた友人から「大学のスタッフになってくれない？」と誘われ「午後だけでいいのなら」と引き受けたことがきっかけで私の大学通いが始まりました。

生涯学習大学のこと、自分の役割などよくわからないまま午後にかかれる講座の担当スタッフとしての日々がスタートしました。そんな中思いがけず嬉しかったのは、私も受講生の一人として講座に参加出来たことでした。

座学あり、運動あり、見学あり、実践あり・・・。

これまでいくつの講座を受けてきたことでしょう。

正直、忘れてしまったものも多々あります。話の内容は忘れたのに先生のことはよく覚えている！なんてこともありますよね。けれど今でも鮮明に覚えているものもいっぱいあります。

ここ（大学）にいたからこそ「知り得たこと」「経験できたこと」がいっぱいあります。

そしてまだまだ「そんなこと」との出会いがあるはずです。なので、私の大学通いはもうしばらく続くと思います。

今、長い間慣れ親しんできた「集い・学ぶ」型が変化を求められています。

「ワイワイ・ガヤガヤ」が大好きな私には寂しい限りですが、進化したのちも「心集い、学ぶ」魅力溢れる生涯学習大学でありますように。（では、今年度も午後の講座でお待ちしています。）



# 講座カレンダー



日	曜	講座名	回	テーマ	時間	場所
2	月	学んで・マナビィ	—	筆ペンレッスン講座 B	13:30	生涯学習センター研修室
3	火	藍染 B	2	T シャツを染めよう	13:00	ウイメンズプラザ料理実習室
		めだかの学校	3	私の人生と趣味尺八	18:30	生涯学習センター研修室
4	水	新・雑談しま専科	3	1年間の学習プログラムを…	9:30	生涯学習センター研修室
5	木	語り部教室	3	ふるさと新居浜の昔話を見…	9:30	生涯学習センター研修室
6	金	学んで・マナビィ	—	ビーズでネックレスをつく…	9:30	生涯学習センター研修室
		すぐに役立つ介護講座	2	介護とは何か	13:30	文化センター別館 3階視聴覚教室
7	土	新居浜高専市民講座	4	いろいろな発電方式の紹介	9:30	新居浜高専視聴覚教室
		ワクワク教室	4	ロボットプログラミング～…	9:00	現地
10	火	人間学講座『大学』を読む	3	大学味読③	9:30	生涯学習センター研修室
13	金	俳句講座 A	2	新型コロナウイルス時代の…	13:30	生涯学習センター研修室
17	火	俳句講座 B	2	新型コロナウイルス時代の…	13:30	生涯学習センター研修室
18	水	ヨーヨーお手玉ダンス	3	ヨーヨーお手玉ダンス基本…	10:00	文化振興会館 3階第5研修室
20	金	すぐに役立つ介護講座	3	認知症高齢者のケア	13:30	ウイメンズプラザ多目的ホール
21	土	ワクワク教室	5	ドローンを飛ばしてみよう	9:00	現地
24	火	謎多き本能寺の変と戦国四国物語	3	瀬戸内の覇者 村上海賊	13:30	あかがねミュージアム多目的ホール
25	水	学んで・マナビィ	—	片付けで暮らしが心地よく…	9:30	生涯学習センター研修室
26	木	語り部教室	4	昔話の世界へようこそ	9:30	生涯学習センター研修室

\* 講座の日程・場所等変更になる場合があります。

